

古川清会長との思い出

東京桑野会副会長

和田正哉

(七十七期)



ある年、東京桑野会の役員会を兼ねた飲み会で、古川会長と隣り合わせになる機会があり、古川会長に、会長

の後輩で、外交官で亡くなった山田広（ひろし）君とは同期で、高校一年から三年迄、同じクラスだったんですよと話をしましたら、会長はとても驚いて、和田君は、山田君と同期だったのかと、感慨深く、言われました。山田広君は、高校一年の春に、親父さんが急に亡くなり、春休みのある日、私の自宅に尋ねて来て、実は、家が貧乏の為、春休みで学校をやめるので、親友の和田君にだけは、別れの挨拶に来たんだと言われたので、私はびっくりして、山田君ちょっと待てよと言ひ、確か日本育英会の奨学資金というものもあるので、担任の先生に（確か数学の小山先生だったと思うが）相談してみよう、いやがる彼を無理矢理ひっぱって、その足で、先生の所に相談に行きました。その後色々あつ

て、彼は奨学資金をもらい、彼の母親の親戚の人達が、高校三年間は援助してくれるという事になりました。その後山田君は、猛烈に勉強をして、外交官上級試験をストレートで合格し、イギリス大使館付きのまま、ケンブリッジ大学の大学院（2年間）に留学し、卒業と同時に日本に戻ってきて、その後通産省出向や、各国部署を歴任し、イラン・イラク戦争の時に、35才でクウェートの代理大使になり、その時歯医者で、B型肝炎にかかりました。（後に判明）外務省の本庁に戻り、初代原子力課課長、40才で北米一課課長となりました。彼がフランス大使館に勤務している時、私達の三年の時の担任の青木義孝先生（東京外語大英文科卒）が、私達を卒業させた2年後に福島大学経済学部（試験を受けて合格）の講師になり、当時助教授でしたが、

私に電話があり今度イギリスに一年間留学する事になった。ついては、山田がケンブリッジ大学に行つたので、自分は、オックスフォード大学に行く予定だと言ってきました。私はフランスの山田君にすぐ連絡を取り、先生がイギリスに留学するお手伝いを2人で、少しさせてもらいました。（どの位手助けになったのかどうか、わかりませんが）先生は、イギリスから戻り、

すぐに福島大学経済学部の教授になりました。我々は三年間本当にすばらしい学校で、すばらしい先生方に習つたのだと、つくづく思われま

す。山田君は、これからますますの活躍を期待された中、42才で、肝臓ガンで、あつというまに亡くなってしまいました。古川会長が、安積高校OB会、外務省、日本にとって、本当に惜しい人材をなくしたよと、しみじみおっしゃっていました。山田君とは、社会人になって結婚後も、家族ぐるみのつきあいをしていたので、非常に残念で仕方ありません。

彼の葬式では、母上の希望もあり、身内の中に入れて頂き、骨を拾いました。今私が住んでいる、千葉県市川市に、彼の父上が戦前に買った墓に彼は今、眠っています。特別な縁を感じずにはおられません。古川会長に、山田君の墓参りに、年に2、3回は行っているんですよと言いましたら、会長は、前々から、彼の墓参りをしたいと思っていたので、寺の名前と住所を教えてくださいと言われたのが、昨日の様に感じられます。お二人のご冥福を心より祈っております。

又古川会長との思い出に残る一つに、ゴルフの件があります。数年前、東京桑野会のゴルフ

部会の幹事長だった、大内博文氏（71期元帥日本船舶機関士協会会長・元日本船舶協会副会長）が亡くなって、半年後位に会長より、東京桑野会の有志で、又ゴルフコンペをやるんでゴルフ場を取ってくれと、電話があり、ゴルフコンペを行いました。その後いつのまにか、私が、古川会長よりゴルフ部会の幹事長を仰せつかるようになり、76期の平田先輩や82期の現幹事長の石井さん等、皆様のご協力で、年に1〜2回ゴルフコンペを行う様になりました。そんなある年のコンペで（確か9月中旬頃かと思うが）前の晩より大雨が降り、当日も朝から強い雨が降っていた為（台風がきていたのかも）当日参加予定の方4〜5名より、今日は中止した方が良いのではと、電話があり、私もそう思い、古川会長に、進言しましたら、会長は、「ゴルフ発祥の地イギリスでは、プレーする人が全員集まり協議して決める伝統がある。我々も全員集まりそこで決めよう!」と言われました。全員当日プレーする「船橋カントリークラブ」に集合し、協議の結果（まだ雨は降っていたが）、「せっかくなのだからプレーしよう」となりました。雨がまだ降っていましたので、スタートを少し遅らせてもらいプレーしました。昼食後には、雨もすっかり上がり、風呂から出た頃には、すっ

かり良い天気になっていました。ゴルフ場は、水はけが良く、靴も汚れませんでした。

私のゴルフ人生で、強い雨の日に全員が集まり、皆で協議して決めたのは、最初であり、その後は一度もありません。古川会長との強烈な思い出の一コマです。古川会長との思い出は沢山ございますが、次の機会がございましたら、書きたいと思っております。どうもありがとうございました。御座居ました。

